

## 「つくば公園でお弁当」、はじめました！

11月3日、爽やかな秋晴の下、中央公園にて「つくば公園でお弁当」が開かれました。この日は恒例の「つくいち」が開かれていて、なかなかの人出。我々スタッフもつくいちでランチを買い込み、緑のバンダナを広げて待機していると、ひとりふたりと仲間が現れ、気がつけば総勢9名でにぎやかにランチを楽しみました。「つくば公園でお弁当」は、ゆるやかな「場」です。お天気のいい日、気が向いた人どうしが集まって、一緒にお昼を食べる、それだけです。10～11月に10回開催し、計78名の方にご参加いただきました。現在はしばし冬眠中ですが、3月からまた再開予定です。暖かくなったら、お近くの公園で、みどりのバンダナを広げて一緒にランチしませんか？



緑のバンダナと「つくば公園でお弁当」の看板が目印です

## 「図書館」をとおして、「多様性」を考える



アイマスクをして、「さわって読む絵本」を体験

12月8日、出版UD(ユニバーサルデザイン)研究会座長の成松一郎さんを招き、「バリアフリー図書館」について考え、語りあう公開講座「多様性に出会える図書館」が開催されました。前半では、「バリアフリーとはなにか」「図書館におけるバリアフリーの歴史」に関する講演のほか、映画DVDの一場面を、音声のみ、副音声ガイドつき、音声ガイド+映像、と3つのパターンで鑑賞することにより、ストーリーがどのように伝わるのかを体験したり、さわる絵本「ぐりとぐら」で「読書」をしてみるワークがありました。後半は参加者同士で様々な立場の読者の、それぞれの特性にあわせた「バリアフリー図書館」を実現するために、工夫できること、できることはなにかを話しあい、共有しました。

## 「望年会」で新種の四字熟語誕生？

12月26日、ふだん市民大学を利用している会員さんとスタッフが一堂に会して、ゆく年を振り返り、くる年への展望を語りあう「忘年会」ならぬ「望年会」が開催されました。昼間ということもあり、控えめに(?)シャンメリーで乾杯した後、「2014年にむけて、新しい四字熟語をつくらう！」というユニークなワークショップが行われました。参加者一人ひとりが「今年の漢字」「来年の漢字」を書いた後、ホワイトボードに一斉に貼り出し、4つのグループに分かれて、それぞれの漢字を組み合わせ、市民大学版四字熟語を創作、「起笑展結」「伴進伴笑」「笑拡明伴」など、字面も語義もユニークな作品が生まれました。「短時間だった割にはなかなか良くできたね」「書き初めで書いてみようかな」などという声が聞かれ、市民大学らしく、賑やかに2013年を締めくくりました。



漢字四文字の意外な組合せで新しい言葉が生まれました。

## 2014年からは火曜19時30分！ 「ユニベルラジオ」 放送日時が変わりました。

「まなぶ・つながる・つくりだす、つくば市民大学のユニベルラジオ。今週も30分、お付き合いください」で始まるユニベルラジオは、2010年7月、ラヂオつくば(FM84.2MHz)でスタートし、ブックレビューコーナーの「今週の一冊」などが人気を博して、1月7日に放送180回を迎えました。2014年からは放送日時が変更となっています。

【旧】水曜20時00分～20時30分

【新】火曜19時30分～20時00分

(再放送 木曜13時30分～14時00分)

同日同時刻であれば、インターネットのサイマルラジオ(<http://www.simulradio.jp/>)で、世界中どこからでもお聴きいただけます。また、スマートフォンやタブレット端末では、「Tune In」というアプリをダウンロードすれば、同様に聴取可能です。皆様からのリクエスト曲も随時募集！リクエストにお答えする率はいまなら100%ですよ！

## フューチャーセッション 「『わたしたちの公園』をつくる！」 3月8日・15日に開催！

いまある公園を、できるだけ多くの人を楽しめるものにするには、みんなが「私たちのものだ！」と思えるような公園にするには、どうすればよいのでしょうか？

この「フューチャーセッション」は、立場の違いを超えた「対話」により、協調アクションを生み出す「思考と試行の場」です。単なる「話しあい」で終わらせることなく、描いた未来を実現するための具体的なアクションまで決定し、協働により「わたしたちの公園」をつくっていくことをめざします。「公園でこんなことしたいな」「こんな公園だったらいいな」という思いを持っている方であれば、どなたでも参加できます。

「任せて、文句を言う」から、「引き受けて、考える」へ。楽しみながら、ともに未来をつくりませんか？

第1回は3月8日開催です。詳細は同封のチラシ、またはWebサイトをご覧ください。

## あなたの「声」をお聞かせ下さい！ 5周年記念誌 原稿募集！

つくば市民大学は、開校5周年の節目の年に当たり、記念誌を発行することとなりました(4月発行予定)。その中で、市民大学に関わってくださったみなさんの「声」を紹介する参加型の欄を企画しております。

市民大学に関わったきっかけや思い、市民大学との/での人との出会いのその後、市民大学に対して感じていること、これからこんなことがしてみたいなど、何でも結構です。ぜひみなさんのお声をお寄せください。

### 【寄稿要項】

- ・200～400字程度でお願いします。
- ・お住いの都道府県と市町村、お名前を明記ください。
- ・メールでの送付を推奨します。tsukuba.cu@gmail.com(本文への記載、テキストまたはワード形式のファイル添付のどちらでも可)、ファクシミリ・郵送でもOKです。

※編集の都合上、2月11日(火)までにお送りください。

※寄稿への謝礼はございません。ご了承ください。

## ユニベルラジオ・今週の一冊

毎週火曜 19:30～20:00、ラヂオつくば(FM84.2)放送中の「ユニベルラジオ」。ブックレビューコーナーで取り上げた本をご紹介します。これらの本は、市民大学内のユニベルライブラリーで閲覧できます。

2013年10月2日	NHKウイークリーステラ臨時増刊『あまちゃんメモリアル・ブック』 同『あまちゃんファンブック』おら、「あまちゃん」が大好きだ！
2013年10月9日	地橋秀雄(著)『瞑想クイック・マニュアル』
2013年10月16日	ティク・ナット・ハンナリアン・チェン(著)『味わう生き方』
2013年10月23日	鈴木菜央(著)『「ほしい未来」は自分の手でつくる』
2013年10月30日	伊勢達郎(著)『のびやかに自分になる(1)～(3)』
2013年11月6日	ナカムラクニオ(著)『人が集まる「つなぎ場」のつくり方』
2013年11月13日	岩岡ヒサエ(著)『星が原あまんじゅうの森(1)～(3)』
2013年11月20日	野口法蔵・辻信一(著)『他力・自力のしあわせ論』
2013年11月27日	畑喜美夫(著)『魔法のサッカーコーチング』
2013年12月4日	(ラヂオつくば機器メンテナンスのため放送休止)
2013年12月11日	野田智義・金井壽宏(著)『リーダーシップの旅』
2013年12月18日	山下洋輔(著)『地域の力を引き出す学びの方程式』 同「ソトコト」2013年10月号「特集・ソーシャル系大学案内」
2013年12月25日	伊賀泰代(著)『採用基準』

### スタッフよりヒトコト

「伴進伴笑」、年末の望年会から生まれた、つくば市民大学発の四字熟語のひとつです。誰が先に行くでもなく、誰の後をついていくわけでもなく、「ともに進み、ともに笑顔で」、そんな1年にしたいですね。2014年もつくば市民大学をよろしく願いいたします。(とこり)

### つくば市民大学

〒305-0033 つくば市東新井15-2 ろうきんビル5階  
TEL: 029-828-8891 Fax: 029-828-8892  
e-mail: info@tsukuba-cu.net Twitter: @tsukuba\_cu  
web サイト・Facebook: 「つくば市民大学」で検索